

JPEC World Report

欧州 2026 年 9 月版

ハイライト

➤ 政策動向

- 欧州議会は、排出量取引制度 ETS や国境炭素調整メカニズム CBAM の関連法案について採択を実施。欧州委員会の提案より、やや規制を厳格化する内容の修正案となった。
- ドイツの電力供給の安定化に関する 350 億€規模の支援計画が承認された。

➤ 企業動向

- ORLEN は、船舶燃料向けの LNG およびバイオ LNG の事業ポテンシャルについて、ポーランドの現地港湾とともに評価を開始した。
- 水素・合成燃料分野では、Sunfire による SOEC パイロットプラントの建設開始や、OMV Petrom のグリーン水素向け 55MW 電解槽の設置完了の発表があった。モータースポーツ向けの Synhelion の合成ガソリン提供や、Air Liquide・Toyota 等の企業連合による水素燃料車の普及促進に向けた全米結核会の特典の発表もあった。

➤ 石油価格

- 7月の欧州 OECD 原油貯蔵所の原油在庫量は前月並みの水準だが、前年比では 4.9%の減少であった。



この記事は、賛助会員・情報提供サービス購読者限定です。
お申し込み後、続きをご覧くださいための閲覧用パスワードをお送りします。

賛助会員・情報提供サービス購読者の方は、
下のボタンから続きをご覧ください。

続きを読む

- ◆ 情報提供サービスのお申込みはこちら >
- ◆ 賛助会員については、こちらからお問い合わせください >